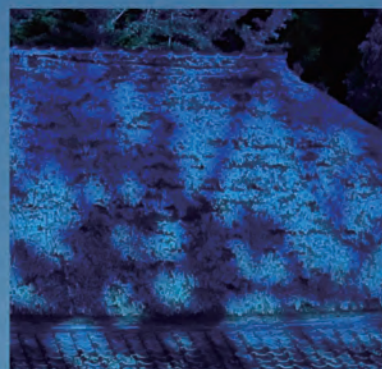


# 瀬戸内国際芸術祭2025 香川大学参加報告書



瀬戸内国際芸術祭2025 香川大学実行委員会 2026年3月

## 目次

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 1. 瀬戸内国際芸術祭2025への参画概要 . . . . . | 1 |
| 2. 作品出展 . . . . .               | 2 |
| 3. 瀬戸内国際芸術祭に合わせた主な取組み . . . . . | 5 |
| 4. 学生参加実績 . . . . .             | 6 |
| 5. 職員派遣実績 . . . . .             | 6 |
| 6. 報道実績 . . . . .               | 8 |

## 1. 瀬戸内国際芸術祭2025への参画概要

香川大学は、瀬戸内国際芸術祭2025への参画を通じて、地域とともに歩む大学としての使命をあらためて確認する機会を得ました。「瀬戸内国際芸術祭」は、瀬戸内海の島々を舞台に2010年より三年ごとに開催されている国際的なアートの祭典であり、『海の復権』を掲げ、自然と人間の営みが響き合う瀬戸内に新たな活力をもたらすことを目指しています。

本学は、「環瀬戸内圏の中核都市に位置する大学」として、これまでの芸術祭においても、研究成果を基盤とした作品出展や、地域の人々との協働による取り組みを展開してきました。学生・教職員が多様なプロジェクトに携わり、地域に根ざした専門性と創造力を結集することで、学びと実践が生まれる場の形成につなげています。

瀬戸内国際芸術祭2025は春・夏・秋の三会期、計107日間にわたり開催され、延べ100万人を超える来場者を迎えました。本学は、夏会期の引田エリアでの＜東京藝術大学×香川大学「まちづくりプロジェクトぐんだらけ」＞、秋会期の四国村ミュージアムでの＜瀬戸内仕事歌&～瀬戸内源平合戦絵巻～オペラ「扇の的」ダイジェスト版＞の出展をはじめ、ボランティア団体「こえび隊」への学生参加や職員派遣など、全会期を通じて、学生延べ90人、職員延べ141人が参加し、地域とともに芸術祭を支える貴重な経験を得ました。また、瀬戸内国際芸術祭に合わせた学生主体のプロジェクトも進めました。

本冊子では、これらの取り組みの軌跡と成果を報告するとともに、香川大学が瀬戸内の持続的な発展に寄与し、地域とともに新たな価値を創造していくための展望をお伝えします。今後も本学は、地域に根ざす総合大学として、人材育成と文化創造の拠点としての役割を一層果たしてまいります。



瀬戸内仕事歌「地つき唄」（秋会期） 於：四国村ミュージアム

## 2. 作品出展

### (1) 引田エリア（夏会期）／東京藝術大学×香川大学「まちづくりプロジェクトぐんだらけ」 《作品番号：hk04》

ぐんだらけは、2024年度より、東京藝術大学と香川大学の連携（J-PEAKS）により始まった、東かがわ市引田をフィールドに展開するまちづくりの研究場です。瀬戸内国際芸術祭2025では、藝大卒業生である作家3名による作品展開、拠点「ぐんだら家」の休憩所開館、イベントや社会実践プロジェクトを多数展開しました。



写真：宮脇 慎太郎

ぐんだら家来場者数：8月全体：5291人（最大363人：8/11）

#### ①作品展開 ※学生制作補助約10名



写真：宮脇 慎太郎

沼田侑香

< 積層される情報 >



写真：宮脇 慎太郎

桑原寿行

< 奉納和船の出航 - 「あまりものたち」の物神を、海に奉納する。 >



写真：宮脇 慎太郎

新居俊浩

< 引田市井分解図 >

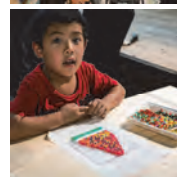


#### ②「ぐんだら家」開館・特別イベント ※学生休憩所運営23名/お接待企画11名



ぐんだらミーツ

出展作家とPリーダー宮崎氏によるアーティストトークイベント



沼田侑香WS

アーティスト沼田氏による制作プロセスを体験できるワークショップ



BarBaBAR LIVE

地元パフォーマーの発表の場をつくるライブイベント



SETOGIWA RADIO

対話によるその時その場の記録をする、実践プロジェクト



まちの代表お接待

学生と地元住民・コミュニティとの協働によるお接待企画



Dwell Drink

地域ならではの接待文化を実践するプロジェクト

#### ③KASAYAソーシャルでの実施イベント

※学生イベント運営補助9名



トークイベント  
SIOMEが変わる時

香川大学の間瀬氏と中國氏による「潮目」を題材とした、アートとサイエンスの協働についての講演。



ワークショップ  
沼田侑香WORKSHOP

ペットボトルキャップの素材を素材とする作品制作のプロセスを解説・体験するワークショップ。

#### ④成果と意義

住民が作品制作や発表のプロセスに関わることで、主体的に参加する関係人口が増え、学生との協働によって世代間の交流も生まれました。また、観光客やアーティストとの対話を通じて、地域内外の多様な視点が交差し、作品への理解が深まりました。藝大・香川大の発信により、ARTとSCIENCEを結ぶテーマが来訪者に共有されました。こうした積み重ねは、芸術祭に留まらず、地域の日常へ活動を広げていくぐんだらけの基盤となりつつあります。

## (2) 高松港エリア（秋会期）／香川大学「瀬戸内の伝統生活文化・芸術発信プロジェクトⅡ」

### 〈瀬戸内仕事歌&～瀬戸内源平合戦絵巻～ オペラ「扇の的」ダイジェスト版〉

≪作品番号：E12≫

令和7年10月19日（日）16:30～18:30／四国村ミュージアム

芸術監督・演出  
地域・産官学連携戦略室  
特命教授 若井健司

・来場者数：418名  
・出演者：学生・教職員・地域演奏家

本公演は、本学職員・学生、四国村ミュージアム、のぞみ幼稚園をはじめとする地域の多くの方々の協力により、予定数を超える418名のお客様にご来場いただき、大盛況のうちに幕を閉じました。



#### ①第1部 瀬戸内仕事歌

瀬戸内地域では、そこに暮らす人たちの生活から生まれた音楽（仕事歌）があります。今や消えつつあるその音楽（限界芸術）とともに、地域の人たちとその仕事、郷土の風景を現代に甦らせ、現代人として先人たちの郷土への思いを伝える場となりました。

石切り唄保存会、讃岐民謡保存会、阿屋唐十郎氏、さぬき楽鼓衆、本学学生が出演。  
教育学部・古草教授が描いた郷土の仕事風景を背景に、伝統的な仕事歌と作業の様子を再現しました。



石切り唄（石切り唄保存会）



粉塵唄（左：阿屋唐十郎氏、右：教育学部学生）



高松南部田植唄（讃岐民謡保存会）



浜曳唄（讃岐民謡保存会）

#### ②第2部 オペラ「扇の的」ダイジェスト版

夕暮れの自然音と虫の声に包まれながら、「祇園精舎の鐘の声～」の合唱で幕を開けました。県内声楽家や本学教員が雅やかな衣装をまとい、源平合戦の名場面を臨場感たっぷりに演じ、日暮れとともに照明効果が幻想的な時代絵巻を醸し出しました。演奏には学生・卒業生・教員に加え、地域演奏家（四国二期会など）が共演。事務職員も源氏の兵として出演し、熱演で舞台を盛り上げました。



熊谷直実役：寺島先生（教育学部音楽領域）



平敦盛の妻が扇を持つ女に名乗り出る場面



平敦盛役：國方先生（教育学部附属高松小学校教員）



扇の的を掲げる場面

#### ③香川大学関係者の参加

- 参加人数48名（教員6名 職員19名 学生17名 卒業生・修了生6名）
- 舞台を支える裏方として



舞台設営  
（演者・職員・学生）



会場設営  
（演者・職員・学生）



荷物搬入  
（職員）



記録動画撮影  
（創造工学部学生）

#### ● 演奏者・出演者として



楽器演奏へ参加  
（教育学部学生）



仕事歌演者  
（法学部・教育学部学生）



舞方衆・背景画  
（職員）



源氏の兵  
（職員）

#### ④成果と意義

##### ● 地域文化の継承と発信の強化

郷土瀬戸内の仕事歌や源平合戦を題材としたオペラを通じ、地域固有の文化を広く発信する機会となりました。

##### ● 学生・地域住民の参加型芸術活動の拡充

学生・教職員・地域住民が一体となった舞台づくりにより、地域と大学の連携が深化しました。

##### ● 地域発の芸術作品を世界へ発信する基盤づくり

瀬戸内の歴史と文化をテーマにした仕事歌、オペラとして、今後、国内外での上演や情報発信が期待されます。

メイキング動画はこちらから →



(頒布チラシ)

SETOUCHI  
TRIENNALE  
2025



瀬戸内源平合戦絵巻  
オペラ「扇の的」  
ダイジェスト版

瀬戸内仕事歌

&



香川大学  
KAGAWA UNIVERSITY

瀬戸内国際芸術祭2025  
香川大学作品「瀬戸内の伝統生活文化」  
芸術発信プロジェクトII



会場

四国村ミュージアム内「小豆島農村歌舞伎舞台」  
四国民家博物館【四国村ミュージアム】高松市屋島中町91

2025年

10月19日(日)1回公演

開場15:30 開演16:30 終演予定18:50

(本公演のチケットをお持ちの方のみ14:00から入村可能 雨天決行、荒天中止)

駐車スペースが限られておりますので、できるだけ公共交通機関でのご来場をお願いいたします。

香川大学特設サイト / <https://www.kagawa-u.ac.jp/cooperation-community/local/27076/2025/> ▶▶▶



料 金 / 一般前売り 3,000円 一般当日 3,500円 ※当日パスポート提示で 3,300円  
小中高生前売・当日ともに 1,500円

チケット取り扱い / 瀬戸内国際芸術祭総合案内所(高松港旅客ターミナルビル1F) ☎087-813-2244 (※8/1~31、10/3~18の期間のみ)  
四国村ミュージアム ☎087-843-3111 ・ 香川大学生協同組合 ☎087-833-5755  
レクザムホールサービスセンター ☎087-823-5023

オンライン販売 / 瀬戸内国際芸術祭公式アプリ <https://setouchi-artfest.jp/access/app/#app-info> ▶▶▶



□主催 / 瀬戸内国際芸術祭実行委員会

□お問い合わせ / 香川大学地域連携推進課 ☎087-832-1503

✉chiikisen-6-h@kagawa-u.ac.jp

### 3. 瀬戸内国際芸術祭に合わせた主な取組み

#### ①【豊島邸(丸亀市本島町笠島)での学生による展示空間の設計・公開活動】

##### ～豊島邸の改修設計・公開プロジェクトの概要～

空き家となっていた江戸時代の民家である豊島邸(香川県丸亀市本島町笠島)において、学生グループのKASASHIMA STUDIO(創発科学研究科釜床研究室の大学院生4名と創造工学部建築・都市環境コースの学部学生有志9名、計13名)が展示空間に改修する設計と建物の公開活動を行いました。大学院での建築設計演習をきっかけに社会実装に至ったもので、伝統的な住空間の魅力を多世代に伝えること、空き家の多い重要伝統的建造物群保存地区において新たな関係人口を創出することを目指して活動し、豊島邸は展示を見ながら休憩できる、長時間滞在可能な場所として、秋会期の間毎日利用されました。学生達は、新設する木製建具を島内外の人が参加できるワークショップ形式で制作したほか、不足する資金の調達のため地元企業等に協賛や協力を依頼し、クラウドファンディングも立ち上げるなど、多くの人の協働を呼び込みながらプロジェクトを進めることに努めました。会期中は、平日も自主的にシフトを組んで島に通い、建物の公開、来場者への飲料の提供や建物の説明など、すべて学生だけで運営しました。

##### ～会期中の公開の概要～

開館日：令和7年10月4日～11月9日の期間中、毎日公開(火木休館)  
開館時間：10:00～17:00 入館料：600円(ドリンク付き)  
総来場者数(入館料を払った人のみの人数)：429人

##### ～改修設計から公開に至るまでの学生の協働の拡がり～



豊島邸とKASASHIMA STUDIOの学生13名



豊島邸の公開に向けた片付けと実測



笠島集会所での学生主催の建具制作ワークショップ



豊島邸での学生主催のオープニングイベント



休憩所として利用された豊島邸



学生による制作した建具の説明

##### 学生が交渉した主な協力者

施工：株式会社 まつもとコーポレーション(岡山市)  
建具：有限会社 森本建具店(高松市)  
座布団：有限会社 熊井綿業(高松市)  
家具：CONNECT(丸亀市)  
スピーカー：株式会社 デンソーテン(神戸市)  
音響測定：DAIKEN 株式会社(大阪市)  
広報：ナイスタウン  
和菓子：御菓子司 寶月堂(丸亀市)  
書籍：ルヌガンガ(高松市)  
飲料：株式会社 マルシン(三木町)  
会期中の宿泊場所の斡旋：本島不動産(丸亀市)  
自治会長：イベント開催  
公開準備・クラウドファンディング  
NPO法人 本島町笠島まち並保存協会  
丸亀市社会福祉協議会：補助金



地元企業の協力のもと  
豊島邸限定のパッケージで  
名菓を提供

#### ②【OGIJIMAプロジェクト こころから】

ー地域と進化する男木島観光マップへの挑戦ー  
男木島の観光の一助となることを目的とし、島民や観光客が利用しやすい観光マップを制作・配布。  
瀬戸内国際芸術祭2025を見据え、マップの内容をより充実させて増刷しました。



#### ③【高松観光振興プロジェクト 屋島山上ちようちんカフェ】

ー屋島の夕夜景×讃岐ちようちん×学生カフェー  
屋島の「夕夜景」に着目し、「夕夜景」をより引き立たせるツールとして「讃岐ちようちん」を活用したプロジェクト。  
高松にしかない「伝統工芸」と屋島にしかない「夕夜景」、そして交流の場としての「学生カフェ」、これらを融合させた「屋島山上ちようちんカフェ」を夏会期に合わせて実施しました。

## 4. 学生参加実績

### ■プロジェクトへの参加

香川大学作品の制作及び運営補助に延べ70名の学生が参加しました。

| 瀬戸内国際芸術祭2025会期 |                                       | 作品制作 | 運営補助 | 参加人数 |
|----------------|---------------------------------------|------|------|------|
| 夏              | まちづくりプロジェクトぐんだらけ                      | 10人  | 43人  | 53人  |
| 秋              | 瀬戸内仕事歌&～瀬戸内源平合戦絵巻～<br>オペラ「扇の的」ダイジェスト版 | 10人  | 7人   | 17人  |
| 計              |                                       | 20人  | 50人  | 70人  |

### ■こえび隊への参加

会期中、各種作品の制作及び受付ボランティアに延べ20名の学生が参加しました。

| 瀬戸内国際芸術祭2025会期 |                        | 作品制作 | 作品受付 | 参加人数 |
|----------------|------------------------|------|------|------|
| 春              | 2025年4月18日（金）～5月25日（日） | 1人   | 7人   | 8人   |
| 夏              | 2025年8月1日（金）～8月31日（日）  | 0人   | 5人   | 5人   |
| 秋              | 2025年10月3日（金）～11月9日（日） | 1人   | 6人   | 7人   |
| 計              |                        | 2人   | 18人  | 20人  |

## 5. 職員派遣実績

### ■プロジェクトへの派遣

香川大学作品の制作及び運営補助に25名の職員を派遣しました。

| 瀬戸内国際芸術祭2025会期 |                                       | 作品制作 | 運営補助 | 派遣人数 |
|----------------|---------------------------------------|------|------|------|
| 秋              | 瀬戸内仕事歌&～瀬戸内源平合戦絵巻～<br>オペラ「扇の的」ダイジェスト版 | 9人   | 16人  | 25人  |
| 計              |                                       | 9人   | 16人  | 25人  |

### ■こえび隊への派遣

女木島内の各作品会場に延べ116名（各日約2名）の職員を派遣しました。

| 瀬戸内国際芸術祭2025会期 |                        | 期間    | うち、本学の<br>職員派遣日数 | 派遣人数 |
|----------------|------------------------|-------|------------------|------|
| 春              | 2025年4月18日（金）～5月25日（日） | 38日間  | 17日              | 38人  |
| 夏              | 2025年8月1日（金）～8月31日（日）  | 31日間  | 14日              | 30人  |
| 秋              | 2025年10月3日（金）～11月9日（日） | 38日間  | 22日              | 48人  |
| 計              |                        | 107日間 | 53日              | 116人 |

## ■学生参加及び職員派遣の記録



〈積層される情報〉 ペットボトルキャップを使った作品制作をする学生と地域住民の方々



手形うちわを制作するワークショップ  
地域の職人さんと布を型抜きする子供たち



瀬戸内仕事歌（砂糖しめ唄）の作業風景を  
歌に合わせて演者として再現する学生



オペラ「扇の的」ダイジェスト版  
黒子として舞台を支える学生



豊島邸（丸亀市本島）での学生による  
組子制作ワークショップ



屋島山上ちようちんカフェでの  
学生による提灯づくりワークショップ



女木島こえび隊の朝礼。116名が島と人と  
アートをつなぐ“橋渡し役”として参加



女木島での受付対応。多くの来場者やこえび  
隊同士の交流が深まった期間となりました。

## 6. 報道実績

### ■東京藝術大学×香川大学「まちづくりプロジェクトぐんだらけ」

| NO. | 内 容                                            | 掲載日  | 新聞・WEB | TV  | ラジオ   |
|-----|------------------------------------------------|------|--------|-----|-------|
| ①   | まちづくりプロジェクトぐんだらけ                               | 7/15 |        |     | FM香川  |
| ②   | 瀬戸内物語 北川フラム                                    | 7/28 | 四国新聞   |     |       |
| ③   | 瀬戸芸夏会期は、引田エリア「ぐんだら家」が熱い！                       | 7/29 |        |     | FM香川  |
| ④   | 瀬戸芸・夏会期が開幕 初参加「引田エリア」「志度・津田エリア」の見どころは？         | 8/1  |        | KSB |       |
| ⑤   | 瀬戸内国際芸術祭「夏会期」が開幕 新たに会場に加わったさぬき市でオープニングセレモニー    | 8/1  |        | OHK |       |
| ⑥   | 引田エリアの出演作家・プロジェクト                              | 8/1  | 四国新聞   |     |       |
| ⑦   | さあ！瀬戸芸の夏がスタート！新・引田エリアの作家さんにお話を聞きます             | 8/2  |        |     | 島島ラジオ |
| ⑧   | 今回の瀬戸内国際芸術祭「夏会期」は港町・門前町に注目 初参加の県東部、東讃の見どころを紹介  | 8/7  |        | OHK |       |
| ⑨   | 「潮目」で生まれる化学反応                                  | 8/18 |        |     | FM香川  |
| ⑩   | 瀬戸内国際芸術祭2025夏会期 迫る！北川フラム（瀬戸内国際芸術祭 総合ディレクター）コラム | 8月号  | 広報東かがわ |     |       |
| ⑪   | 東京藝大×香川大「ぐんだらけ」瀬戸芸2025引田エリアで3作品を出展             | 9/4  | ビジネス香川 |     |       |

#### ■Web記事・動画URL 一覧

②瀬戸内物語 北川フラム

[https://www.shikoku-np.co.jp/feature/kitagawa\\_column/173.htm](https://www.shikoku-np.co.jp/feature/kitagawa_column/173.htm)



④瀬戸芸・夏会期が開幕 初参加「引田エリア」「志度・津田エリア」の見どころは？

<https://news.ksb.co.jp/article/15942098>



⑤瀬戸内国際芸術祭「夏会期」が開幕 新たに会場に加わったさぬき市でオープニングセレモニー

[https://www.ohk.co.jp/data/26-20250801-00000013/pages/#google\\_vignette](https://www.ohk.co.jp/data/26-20250801-00000013/pages/#google_vignette)



⑧今回の瀬戸内国際芸術祭「夏会期」は港町・門前町に注目 初参加の県東部、東讃の見どころを紹介

[https://www.ohk.co.jp/data/26-20250807-00000017/pages/#google\\_vignette](https://www.ohk.co.jp/data/26-20250807-00000017/pages/#google_vignette)



⑩瀬戸内国際芸術祭2025夏会期 迫る！北川フラム（瀬戸内国際芸術祭 総合ディレクター）コラム

[https://www.higashikagawa.jp/material/files/group/25/kouhou\\_202508.pdf](https://www.higashikagawa.jp/material/files/group/25/kouhou_202508.pdf)



## ■瀬戸内仕事歌&～瀬戸内源平合戦絵巻～オペラ「扇の的」ダイジェスト版

| NO. | 内 容                                                         | 掲載日   | 新聞・WEB      | TV  | ラジオ    |
|-----|-------------------------------------------------------------|-------|-------------|-----|--------|
| ①   | 瀬戸芸・秋会期 香川大学が作品の制作発表 仕事歌とオペラ「扇の的」を公演へ                       | 7/8   |             | KSB |        |
| ②   | 「生きること」テーマに<br>瀬戸内仕事歌&瀬戸内源平合戦絵巻オペラ「扇の的」（ダイジェスト版）            | 7/15  | かがわ経済レポート表紙 |     |        |
| ③   | 瀬戸芸2025・香川大作品発表 仕事歌とオペラ「扇の的」                                | 7/18  | 四国新聞        |     |        |
| ④   | 瀬戸芸（秋）記者会見                                                  | 7/23  | 文教速報        |     |        |
| ⑤   | 源平合戦の「扇の的」をオペラに 瀬戸内国際芸術祭で香川大が上演                             | 7/29  | 毎日新聞Web     |     |        |
| ⑥   | 源平合戦「扇の的」オペラで<br>10月高松・屋島「仕事歌」の披露も                          | 8/30  | 毎日新聞        |     |        |
| ⑦   | 瀬戸芸秋会期は、香川大学作品「瀬戸内仕事歌&オペラ『扇の的』」にご注目！                        | 9/1   |             |     | FM香川   |
| ⑧   | 瀬戸内の伝統生活文化・芸術発信プロジェクトⅡ<br>瀬戸内仕事歌&～瀬戸内源平合戦絵巻～オペラ「扇の的」ダイジェスト版 | 9/6   |             | KSB |        |
| ⑨   | 瀬戸内物語 北川フラム<br>瀬戸芸秋会期開幕へ 日常の雑識をリセット                         | 9/26  | 四国新聞        |     |        |
| ⑩   | これからの音楽事業「瀬戸内国際芸術祭・香川大学作品」<br>四国村ミウゼウムでの公演について              | 10/12 |             |     | RNCラジオ |
| ⑪   | 瀬戸内の仕事歌 再び                                                  | 10/17 | 読売新聞        |     |        |
| ⑫   | 瀬戸内の暮らしから誕生の「仕事歌」 高松の四国村ミウゼウムで披露                            | 10/20 | 毎日新聞Web     |     |        |
| ⑬   | 息づく働く誇り 仕事歌「石切り唄」など7曲披露                                     | 10/21 | 毎日新聞        |     |        |

### ■Web記事・動画URL 一覧

①瀬戸芸・秋会期 香川大学が作品の制作発表 仕事歌とオペラ「扇の的」を公演へ  
<https://news.ksb.co.jp/article/15891624>



②「生きること」テーマに  
 瀬戸内仕事歌&瀬戸内源平合戦絵巻オペラ「扇の的」（ダイジェスト版）  
<http://www.kk-report.com/backnumber/entry-2392.html/2025/>



⑤源平合戦の「扇の的」をオペラに 瀬戸内国際芸術祭で香川大が上演  
<https://mainichi.jp/articles/20250728/k00/00m/040/226000c>



⑨瀬戸内物語 北川フラム 瀬戸芸秋会期開幕へ 日常の雑識をリセット  
[https://www.shikoku-np.co.jp/feature/kitagawa\\_column/175.htm](https://www.shikoku-np.co.jp/feature/kitagawa_column/175.htm)



⑪瀬戸内の仕事歌 再び  
<https://www.yomiuri.co.jp/local/kagawa/news/20251016-OYTNT50266/>



⑫瀬戸内の暮らしから誕生の「仕事歌」 高松の四国村ミウゼウムで披露  
<https://mainichi.jp/articles/20251020/k00/00m/040/058000c>





香川大学  
KAGAWA UNIVERSITY



瀬戸内国際芸術祭  
への参加と協力

